パッケージ型消火設備　②

試験項目			種別・容量等の内容	結果
外観試験	ホース、ホースリール等	ホース	m	
		ホースリール、ホース架	―――	
		ノズル、ノズル開閉弁	―――	
	電源	常用電源	V	
		非常電源（内蔵型のものに限る。）		
機能試験	作動試験 貯蔵容器等	容器弁	―――	
		指示圧力計	―――	
		バルブ類	―――	
		圧力調整器	―――	
	作動試験 非常電源	電源自動切替機能	―――	
		端子電圧・容量	V　AH	
総合試験	総合作動試験	ノズル開閉弁	―――	
		放射状況	放射時間　秒	
		消火薬剤の漏れ	―――	
備考				

備考1　この用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。
2　選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
3　Ａは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Ｂは主要構造部を耐火構造としたもの又は準耐火建築物で内装制限したもの及びＣはＡ及びＢ以外のものをいう。
4　結果の欄には、良否を記入すること。
5　非常電源（内蔵型以外のもの）が設置されているものにあっては、非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。

別記様式第31　①

パッケージ型自動消火設備試験結果報告書

試験実施日　　年　　月　　日

試験実施者

住　所

氏　名　　印

用途	（　）項　・	構造	Ａ・Ｂ・Ｃ
延べ面積	㎡	階数	地上　階　地下　階

機器	認定型式番号	防護面積	型式	製造者	設置個数
	号				

試験項目				種別・容量等の内容	結果
外観試験	パッケージ	設備		―――	
		ユニット	構造・性能	―――	
			本体	―――	
			表示等	―――	
		同時放射区域		―――	
	貯蔵消火薬剤			種類　消火薬剤量　ℓ	
	消火薬剤貯蔵容器等 機器	蓄圧式	貯蔵容器	―――	
			作動装置（容器弁開放装置）	―――	
			バルブ類	―――	
			指示圧力計	―――	
		加圧式	貯蔵容器	―――	
			バルブ類	―――	
		安全装置		―――	
	加圧用ガス容器等 機器	加圧用ガス容器		―――	
		容器弁		―――	
		作動装置（容器弁開放装置）		―――	
		圧力調整器		―――	
		配管		―――	